

学校感染症罹患証明書

太枠内を自身で記入し、医療機関へ提出してください。

フリガナ		学科専攻	
氏名		学生証番号	
連絡先	〒 —		

該当する感染症名に○印をつけてください。

	感染症名	出席停止期間	
第一種	感染症法の一類、二類感染症 指定感染症 ※結核除く 感染症名【 】	治癒するまで	
	インフルエンザ	発症後 5 日を経過し、かつ解熱した後 2 日を経過するまで	
第二種	新型コロナウイルス感染症	発症後 5 日を経過し、かつ症状が軽快した後 1 日を経過するまで 無症状感染者の場合は、検体を採取した日から5日を経過するまで	
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は 5 日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで	
	麻疹(はしか)	解熱した後 3 日を経過するまで	
	水痘(水ぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで	
	風疹(三日ばしか)	発疹が消失するまで	
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺等の腫脹が発現した後 5 日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで	
	咽頭結膜熱(プール熱)	主症状が消退した後 2 日を経過するまで	
	結核	医師により感染のおそれがないと認められるまで	
	髄膜炎菌性髄膜炎	医師により感染のおそれがないと認められるまで	
	第三種	コレラ、細菌性赤痢、腸チフス 等	医師により感染のおそれがないと認められるまで
		腸管出血性大腸菌感染症	
流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎		眼症状の改善、医師により感染のおそれがないと認められるまで	
	感染症名	再登校のめやす	
第三種 その他	感染性胃腸炎	下痢、嘔吐が治まり、全身状態良好	
	サルモネラ感染症、カンピロバクター感染症		
	マイコプラズマ感染症	急性期が過ぎ、症状が改善し、全身状態良好	
	インフルエンザ菌感染症、肺炎球菌感染症	発熱、咳などの症状が安定し、全身状態良好	
	溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療後 24 時間を経て、解熱し全身状態良好	
	伝染性紅斑	発疹のみで全身状態良好	
	急性細気管支炎(RS ウイルス感染症)	呼吸器症状が消失し、全身状態良好	
	EB ウイルス感染症	解熱し全身状態良好	
	単純ヘルペス感染症	症状が口唇ヘルペス、歯肉口内炎のみの状態(マスク着用)	
	带状疱疹	病変部が適切に被覆できる状態のとき	
	手足口病、ヘルパンギーナ	解熱し全身状態が安定したとき	
	ウイルス性肝炎	主症状が消失し、肝機能が正常化したとき	

○出席停止期間 (自宅療養が必要な期間) 年 月 日 ～ 年 月 日

医療機関名

医師氏名

印

医療機関住所

年 月 日